

# はじめに

支援者の方へ

## 【学習サポートの心構え】

日本各地の地域社会・地域コミュニティの中には、さまざまなバックグラウンドの方たちが暮らしています。特に、日本人配偶者として来日された方や就労者として来日された方は、日本に来た時から自分の居住する地域で生活していくことが求められます。そして子育てや仕事が忙しく、毎日日本語を勉強する時間を作ることや定期的に教室に通うこと自体が困難な状況です。そのような方々に一人でも多く、生活に必要な日本語を学習する機会を作ることができればと思い、このテキストを作成しました。

また、さまざまな文化圏の方がいらっしゃいますので学習に対する考え方も姿勢もさまざまです。耳で覚える学習者もいれば、書いて覚える学習者もいます。学習者のスタイルを尊重しながら、私たちは学習者が気持ちよく日本語を学習できるような環境づくりをしていきたいものです。

## 【生活日本語テキスト～なでしこジャパニーズ～】

このテキストは、日本で生活を送るうえで学習者の方々が知っておいたほうが良い日本のシステムやその場面で必要なフレーズを短期間で習得できるように作られています。そのため、簡単な文型から少しずつ日本語を学習するような文型積み上げ型のテキストではありません。

全12課の内容は、各課完結型になっていますので学習者が希望する課から学習を始めることができます。また、学習者の方が必要とする課だけを選んで学習することもできます。

## 【なでしこジャパニーズシリーズ】

- ・基本版テキスト
- ・基本版参考資料
- ・翻訳版テキスト（日英版・日中版・日越版）
- ・翻訳版参考資料（日英版・日中版・日越版）
- ・音声CD（日英版・日中版・日越版）

\* 音声は会話をする際に必要になる語彙やフレーズのみ収録しています。

そのためテキストの内容がすべてCDに入っているわけではありません。

## 【対象】

入門・初級レベルの方から中上級レベルの方まで幅広くご使用いただけます。

初級レベルの方には、その課で最低限覚えてほしい語彙やフレーズを別冊「教え方の手引き」の「これだけは」でポイントとしてまとめています。

### 【授業の進め方】

1課を2時間で学習することを目安としていますが、学習者のレベルにあわせてください。

第2・3課と第4・5課はそれぞれ4時間分の内容になっています。

テキストと別に各課に「参考資料」があります。学習者のレベルによって、参考資料でまず語彙や基本的なフレーズを練習してからテキストを使って練習しても構いません。

### 【各課のシラバス】

この教え方マニュアルには「各課のシラバス」がついています。

シラバスには、各課の目標を「この課の目標」という欄に表記しています。目標は易しいものから難しいものへと順番に表記しています。

初級の学習者には最低限その課で覚えてほしいフレーズを「これだけは！」という欄に表記しています。

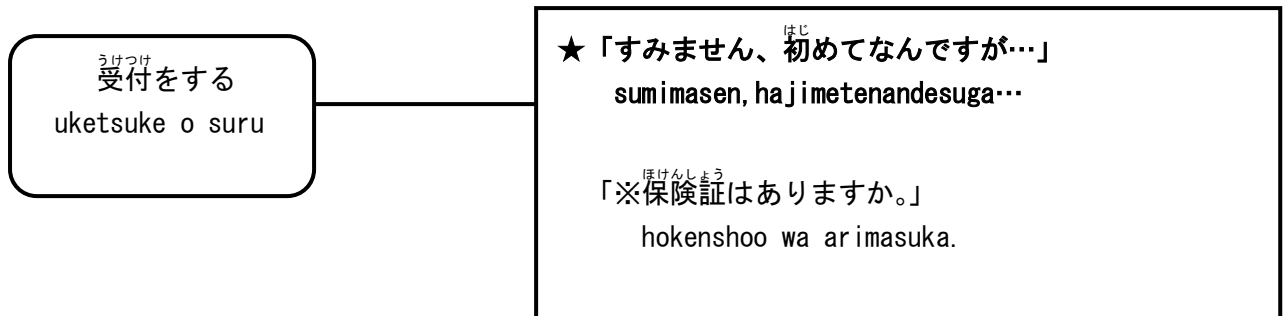
またその課で必要となる技能を「生活知識・会話・読み・書き」で表しています。

### 【テキストの内容】

最低限学習者の方に覚えてほしいフレーズに★マークをつけています。★マークと同じ意味のフレーズでより丁寧／難しい表現に★★マークをつけていますので、学習者の方のレベルにあわせて練習してください。

また、必要となる行動を時系列で表し、そこで最低限必要となる会話や生活知識を並行して表記しています。

### 【例】第10課「病院」



### 【ことば・マークの意味】

手引きには、いくつか専門的なことばが出てきます。

ことばの意味は下記の通りです。

場面設定…「ここはスーパーです。買い物をします。」などと説明をすること。

学習者がどんな場面でテキストに書いてあるフレーズを発話すればいいのかわかるように  
場面設定はしっかり行うこと。

導入…ことばやフレーズの意味を学習者に説明をして理解させること。

確認…ことばの意味を確認すること。

練習…フレーズや語彙を聞いて意味がわかるようにすること。また、自分で発話できるように練習すること。

口頭練習…学習者が声に出して練習すること。

会話練習…支援者が質問をして学習者が答える練習のこと。

実演…テキストに書いてある会話文などを支援者と学習者でその役になりきって発話すること。

\*…学習者に教える際の注意点